

# 第2回 HIV感染症看護師相互交流シンポジウム

## — 首都圏編 —

首都圏には HIV 感染者が多く、県を越えて患者が通院している状況があります。首都圏において患者支援が円滑にできるための HIV 感染症看護ネットワーク作りを目指して、第2回シンポジウムを企画しました。皆様のご参加をお待ちしております。

日時：2021年2月26日 金 18:30～20:00

場所：Teams によるオンライン

申込方法は、QR コードから申し込みください。

※個人情報は運営管理の目的以外に使用しません。

対象：HIV 診療に携わる看護職

申込締切

2月20日

QR コードで



### プログラム

#### 1 開会挨拶

横幕 能行 (NHO 名古屋医療センター)

「HIV 感染症の医療体制の整備 に関する研究」 研究代表者

#### 2 シンポジウム

「中核拠点病院の HIV 看護の取り組みとネットワーク作りにむけて」

座長 戸時 祐子 (東京都エイズ診療中核拠点病院 慶應義塾大学病院)

杉野 祐子 (国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター)

演者

「東京都と千葉県の HIV 感染症看護ネットワークの紹介」

杉野 祐子 (国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター)

「首都圏エイズ治療中核拠点病院の HIV 感染症看護の現状と課題」

神奈川県 鵜藤有紀子 (横浜市立大学附属病院)

埼玉県 新堀 美子 (NHO 東埼玉病院)

茨城県 堤 徳正 (筑波大学附属病院)

#### 3 総合討論

#### 4 閉会挨拶

池田 和子 (国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター)

#### 問い合わせ先

国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター  
HIV コーディネーターナース杉野・池田  
TEL 03-5273-5430 (平日 9:00-17:00)

主催：厚生労働行政推進調査事業費補助金エイズ対策政策研究事業  
「HIV 感染症の医療体制の整備に関する研究」班 研究代表者 横幕能行  
分担研究「ブロック内中核拠点病院間における相互交流による  
HIV 診療環境の相互評価」 分担研究者 池田和子

